



平成 18 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス
 代表者名 代表取締役社長 竹 内 透
 (コード番号 8692 東証・大証2部)
 問合せ先 財務部長 朝 日 寛 明
 (TEL 03 - 3666 - 9177)

業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 19 日付「業績予想修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正内容

(1) 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)
 連結

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 10 月 19 日)	13,800	1,940	1,120
今回修正予想(B)	14,900	2,520	1,490
増減額(B-A)	1,100	580	370
増減率(%)	8.0	29.9	33.0
前期(平成 17 年 3 月期)実績	13,073	1,513	747

個別

(単位:百万円、%)

	営業収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 10 月 19 日)	12,100	1,660	1,040
今回修正予想(B)	12,800	2,140	1,370
増減額(B-A)	700	480	330
増減率(%)	5.8	28.9	31.7
前期(平成 17 年 3 月期)実績	11,520	1,217	644

2．修正理由

平成 18 年 3 月期の業績は、株式市場の活況に伴い、株式等売買注文の市場執行業務の拡大およびネット証券各社等からの口座開設事務や取引報告書の作成・発送事務など、バックオフィス業務全般の受託増加がありました他、株式併合や株式分割事務などの臨時的な名義書換代理人業務も加わり、当社ならびに子会社であります日本クリアリングサービス株式会社ともに好調に推移しております。さらには証券決済制度改革を見据え、新規業務開拓にも積極的に取り組みました結果、今年度には商品取引充用有価証券や金銭消費貸借取引担保有価証券の管理業務および日本郵政公社からの投資信託販売に係る業務を受託し、「日本版クリアリングファーム」事業の一層の充実・拡大を図ることができました。

このため、平成 18 年 3 月期の連結、個別業績予想につきましては営業収益、経常利益、当期純利益のいずれも前回公表業績予想数値を上回る見込みとなりましたので、上方修正いたします。

3．その他

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上